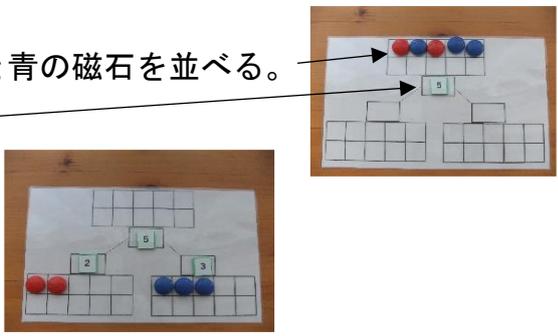
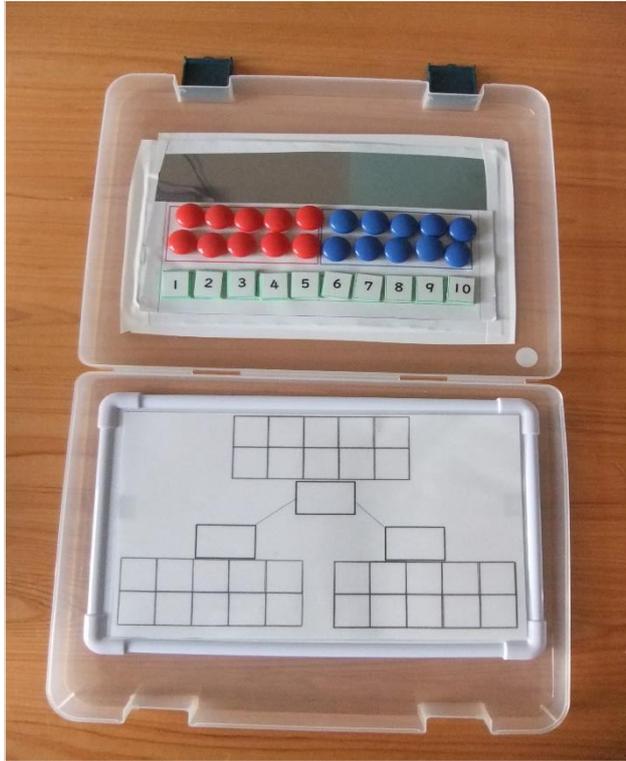
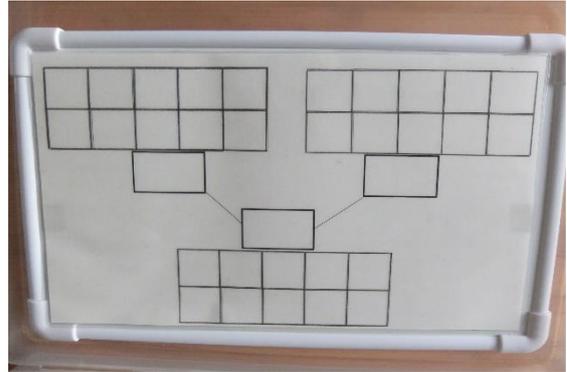


【教材・教具名】 いくつといくつ	【教科・領域】 算数
【教材の使用材料】  <ul style="list-style-type: none"> ・ ファイルケース ・ 磁石 ・ ホワイトボード ・ 紙、ラミネートフィルム ・ ステンレスシート ・ ビニールテープ 	【購入場所】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 100円ショップ ・ ホームセンター
【ねらい】 ・ 10までの数の合成と分解	
○使用方法 ※全体指導で、児童1名が赤4個、青4個の玉が入っている箱から、5個取り出す活動後に使用する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 友達が取り出した玉と同じように、赤と青の磁石を並べる。 ② 磁石の数を数えて、数字カードを貼る。 ③ 磁石を赤と青の二つに分ける。 ④ 磁石の数を数えて、数字カードを貼る。 	
○工夫した所 <ul style="list-style-type: none"> ・ 5のまとまり、10のまとまりを意識することができるように10のます目を作った。 ・ 実態に合わせて、複数のシートを作った。 ・ 磁石や数字カードを戻す場所を分かりやすくした。 ・ シートの上下を逆にすることで、合成と分解の両方で使えるようにした。 	
○効果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童自ら具体物を操作し、意欲的に課題に取り組むことができた。 ・ ます目があることで、すべてのますの上に磁石を並べてしまうこともあるので、実態に合わせてシートを変えるとよい。 	
○参考文献・URL なし	

教材・教具写真

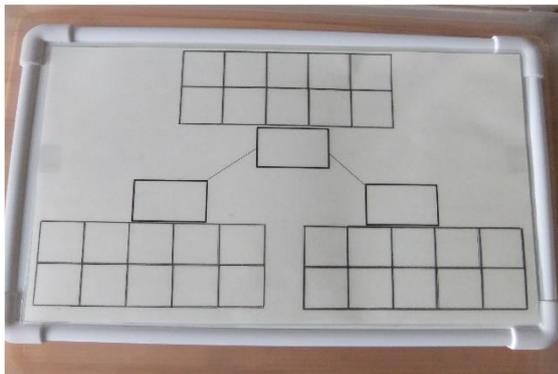


<合成>

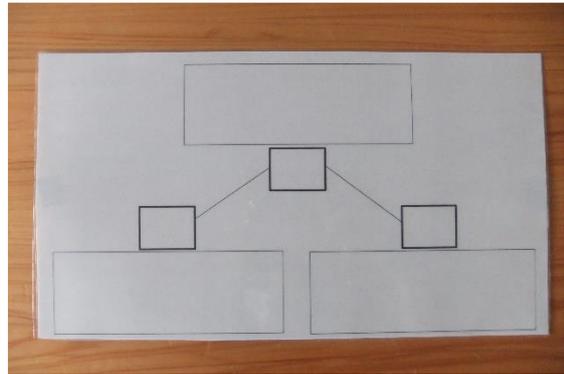


<分解>

シート①



シート②



シート③

